火気取扱い注意事項

　桜まつりの会場には、市内外からたくさんの観光客が訪れ、混雑が予想されます。そういう場所で万一火災やガス漏れが発生しては大変です。出店者一人ひとりが十分に注意してルールを守り、安全なイベントとなりますようご協力をお願い申し上げます。

ポータブル発電機の使用上の注意

（１）酸欠と不完全燃焼の防止のため、換気の良い場所に置いてください。
（２）排気部分は、高温になるので可燃物から十分な距離を確保してください。
（３）予備燃料は、**必要最小限とし、金属製の携行缶に入れて常に監視できる場所に置いてください**。
（４）燃料の補給時には、**必ず運転を停止してください**。

ガソリン携行缶の使用上の注意

（１）給油・使用時は、火気や引火物のない風通しのよい環境で行ってください。
　　※くわえタバコでの作業は、絶対にしないでください！
（２）運搬・保管時は、直射日光や高温環境を避けてください。
（３）ガソリンはマイナス４０度以下でも気化する性質があり、内圧で吹き出す場合があるため、開栓時は十分に注意してください。その際、必ずエア調整ネジを緩め、缶内の圧力を調整してから開栓してください。
（４）静電気による引火の可能性を下げるために、開栓の直前に本体を接地させてください。
（５）錆び、変形、栓や空気穴のパッキンの劣化、その他の破損が見られる携行缶はガソリンが漏れるおそれがあるため使用しないでください。

ガス機器の使用方法の注意

（１）**火を使っているときは、絶対にその場を離れないでください**。
（２）天ぷら油は、油の量が少ないと温度上昇が早く出火しやすくなります。油の

量に気をつけてください。

（３）ガス機器の周囲には、布巾、調理用油、プラスチック容器などの可燃物を置かないでください。

（４）ガスコンロと壁は、１５ｃｍ以上離してください。壁になる部分がテント等の動きやすいものである場合には、さらに距離をとるか**防熱板などによって遮へいしてください**。

（５）風による種火の立ち消えに注意してください。また、閉店する際には、種火をきちんと消して元栓を閉鎖してください。

（６）ボンベは転倒防止のため、平らな場所に置くようにしてください。

（７）**ボンベは火気から２Ｍ以上離して置くようにしてください**。

（８）ゴムホースのヒビ割れ等を点検し、しっかりと取り付けてください。

その他注意事項

（１）消火栓や防火水槽等の周囲に、消防用の活動空地を確保してください。

（２）**消火器をすぐに使える場所に設置してください**。

（３）上記注意事項のほかに、機器の取扱説明書を必ず読み、安全にお使いください。

（４）機器の使用中に異常を感じたら、ただちに使用を中止して点検を受けてください。

※上記注意事項は、安全に出店していただくために重要な内容になりますので、必ず守ってください。違反等があった場合は、ただちに出店を取りやめていただきますのでご了承ください。